

各 位

会 社 名 株式会社 トミタ
 代表者名 代表取締役社長 富田 薫
 (コード： 8147 東証 JASDAQ)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 中村 龍二
 (TEL 03-3765-1219)

業績予想と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2018年5月15日に公表した2019年3月期の通期業績予想と実績値を比較して、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会で2019年3月期の期末配当を2018年5月15日に公表した1株当たり28円から3円増配し1株当たり31円とすることを決議しましたのでお知らせします。

記

1. 業績予想との差異について

2019年3月期通期連結業績予想と実績値の差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純利 益
前回発表予想(A)	百万円 23,900	百万円 970	百万円 1,060	百万円 680	円 銭 122.57
今回発表実績(B)	25,886	1,117	1,252	731	131.89
増減額(B-A)	1,986	147	192	51	
増減率(%)	8.3	15.2	18.1	7.6	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	23,862	932	1,106	662	119.49

2019年3月期通期個別業績予想と実績値の差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
前回発表予想(A)	百万円 17,500	百万円 710	百万円 510	円 銭 91.93
今回発表実績(B)	20,471	963	669	120.65
増減額(B-A)	2,971	253	159	
増減率(%)	17.0	35.7	31.2	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	19,089	809	550	99.31

<差異の理由>

【連結・個別】

当期の業績につきましては、2018年5月15日に公表した2019年3月期通期の予想に対し、売上高及び利益は日本の製造業各社の設備需要が予想以上に引き続き旺盛であったことを主因として上回りました。

2. 期末配当について

当社グループは、将来の事業展開や企業体質の強化のための内部留保に留意しつつ業績に見合った配当を行うことを基本としております。2019年3月期通期の業績が2018年5月15日に発表した予想を上回ることになったことから、本日開催した取締役会で2019年3月期の期末配当を2018年5月15日に公表した1株当たり28円から3円増配し31円とすることを決議しました。

なお、本件は2019年6月27日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年5月15日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	2019年3月31日	2018年3月31日
1株当たり配当金	31円00銭	28円00銭	28円00銭
配当金総額	171百万円	—	155百万円
効力発生日	2019年6月28日	—	2018年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

以上